

Q. ツシマヤマネコのキイチさんがいつもお昼^{ひる}寝する場所^ねで横^{ばしょ}になっていましたが、数分間^{よこ}白^{すうぶんかんしろ}目をむいて、ケイレンしていましたが。しばらくすると、元^{もと}に戻^{もど}り、普通^{ふつう}に運動^{うんどう}していましたが。最初^{さいしょ}にはじめて見た時^みはびっくりしましたが、ネコ科^かの動物^{どうぶつ}によく起こる現象^おなのでしょう^{げんしょう}か？

A. ネコ科^かの動物^{どうぶつ}では、脳^{のう}の疾患^{しっかん}や代謝^{たいしゃいじょう}異常^{ちゆう}、中^{どく}毒^{いでんてきょういん}、遺伝^{げんいん}的要因^{けいれん}など、さまざまな原因^{こうれい}で痙攣^{けいれん}することがあります。そして、高^{たか}齢^{ちゆうい}のネコでは、そのリスクが高^{たか}くなりますので、注^{ちゆうい}意^{ひつよう}が必要^{ひつよう}です。キイチも高^{こうれい}齢^{ちゆうい}ですので、健康^{けんこうしんだん}診断^{にちじょう}や日常^{かんさつ}の観^{つう}察^{つう}を通^{つう}じて体^{たいちよう}調^{かんり}管^{おこな}理^{おこな}を行^{おこな}ってお^{おこな}り^{おこな}ます。

